



(様式1)

◆申込み団体について

①団体名	△△地区・〇〇モリアーゲタイ		
②代表者氏名	代表 宮城野原 太郎		
③設立年月日	平成〇年〇月〇日		
④会員数	20人	左記の会員数のうち、宮城野区内に住所を有する、または通勤・通学している会員数(※概ね会員数の半数以上であること)	11人
⑤設立趣旨 ※団体設立の経緯や目的についてお書きください。	目的：△△太鼓と△△神楽発祥のすずめ踊りで△△地区を盛上げる。  当初は△△町内会で小学生による△△太鼓と△△神楽発祥の祭連ですずめ踊りの練習を行う団体であったが、△△地区の宅地開発により、新しい町内会も発足したため、△△太鼓と△△神楽、すずめ踊りで地域全体を盛り上げる団体として、5町内会が連携し、平成〇年に任意団体として組織化した。  また、近年、住民同士の交流が希薄になっていることから、住民同士の交流、特に世代間交流や、旧来住宅と振興住宅の交流を促進することも目的にしている。		
⑥主な活動内容 ※現在どのような活動を行っているか、活動実績や資金の調達方法も含めてお書きください。	地域に伝わる△△太鼓を継承するため、△△センターにて隔週で練習をしている。町内会の少子化により、担い手不足の問題もあるが、夏休み等は、大学のボランティアサークルと連携し、△△太鼓を使用したレクリエーション等を行い、地域の子どもたちとの交流の機会を創出している。また、△△太鼓や△△神楽、すずめ踊り等を地域の高齢者施設で発表するなど交流の機会を作り、世代間交流を図っている。		
⑦他の助成金制度の活用状況についてお書きください	1. 令和8年度の申請予定 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有りの場合その名称 ( ) 2. 過去3年間の状況 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有りの場合その名称 ( )		

※ この申請書(様式1)の他、事業計画書(様式2)、収支予算書(様式3)、団体の会員名簿・役員名簿・規則や会則、その他団体についての資料があれば添付してください。

◆その他確認事項について ※下記条件を満たしている場合は、□にチェックをしてください。

<p><input checked="" type="checkbox"/> 主な活動拠点が宮城野区内である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本事業は政治、宗教または営利を目的としていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 宮城野区まちづくり活動助成事業のこれまでの助成回数が3回未満である。</p> <p>(これまでの助成年度:      年度、      年度)</p>
--

(様式 2)

事業開始月	年 月
事業完了予定月	年 月

## 事業計画書

### 1. 事業名および分野

※事業名は「申込事業名」を記入してください。

事業名	△△をまるっと盛りあげよう
事業の分野 (該当するものを○で囲む)	A. 地域の課題の解決を図るもの B. 地域の自治力の向上を図るもの C. 地域や区の特徴をいかし、その魅力を高めるもの D. その他 ( )

### 2. 事業の目的及び期待される効果

※事業の目的、対象は何か、事業を行うことによって何がどう変わるかなど、期待される効果を具体的に（新規申請団体の方は企画の発案理由など含めて）お書きください。

【事業の目的】地域に伝わる△△太鼓と△△神楽を継承していくことと、地域での顔が  
つながる関係性を増やすこと。

【対象】△△地区の住民

【期待される効果】近隣の町内会だけではなく、△△地区全体で担い手を募集する交流  
会（ワークショップ）を開催することで、広く担い手を募集することができる。  
また、資金面から、△△太鼓や△△神楽の用具の新規調達や修理が難しいことから、交  
流会のうち4回は、専門知識をもった外部講師を招いて、用具のメンテナンスを自らで  
きるようになる講習会を実施し、既に持っている用具を有効活用できるようになること  
を効果として期待する。

### 3. 事業の概要

※事業の全体像と当該年度の事業実施内容（行事に関しては会場・参加予定者・講師の有無など）を  
具体的にお書きください。また、事業の広報方法についてもお書き

事業の全体像：

古くから伝わる△△太鼓や△△神楽、雀踊りを通じて  
地域の魅力を挙げて、地域を盛り上げたいと考えている  
令和8年度は、近隣町内会だけではなく、△△地区全体  
新しい担い手を募集するため交流会を開催する。

また、併せて地域芸能の継承のため、既に保有してい  
自ら修理・メンテナンスできるようにするため、専門知識をもった外部講師を招いた講  
習会を4回実施する。（町内会等が既に持っているまつり提灯等も修理できるようにな  
るプログラムにし、△△地区全体の地域コミュニティの活性化に寄与したい。）

・新規担い手募集の交流会（ワークショップ：全1回：定員30人）

（会場：△△市民センター、内部講師：〇〇氏 対象：小学生以上）

・まつり提灯やお囃子の太鼓や笛を直してみよう！（ワークショップ：全4回）

（会場：△△市民センター、外部講師：第1回〇〇〇氏、第2回×××氏、第3回△  
△氏、第4回〇×△氏）

広報は、いずれも下記を予定している。

Instagram、Xおよび近隣児童館やコミュニティ・センターへのチラシ配布で広報

夏休み学生ボランティアとのレクリエーション会での広報

△△地区の町内会掲示板及び回覧板での広報

事業の全体像について

今年度だけの単年度事業の場合は、具体的な事  
業内容を記載してください。また、複数年度で  
事業を考えている場合には、事業の全体像と今  
年度実施する具体的な事業内容を記載してく  
ださい。

## (様式2)

### 4. 事業の実施スケジュール

※行事名だけでなく、その企画内容もお書きください。

また、準備会議・作業などの予定も月次（実施日が確定しているものは日にちまで）でお書きください。

実施時期	実施内容
4月	役員会の実施（企画会議）→チラシ印刷 ・△△市民センターおよび、〇〇コミュニティ・センター、△△地区内町内会への広報協力依頼
5月	〇〇大学学生ボランティア〇〇氏とレクリエーション会の打ち合わせにて、本企画の趣旨説明・広報協力依頼
6月	まつり提灯やお囃子の太鼓や笛を直してみよう！（ワークショップ第1回：夏祭りで使う提灯を直したり、盆踊りのウチワをつくったりしてみよう。） （会場：△△市民センター、外部講師：第1回〇〇氏、定員30人）
7月	大学のボランティアサークルと連携し、△△太鼓を使用したレクリエーションにて、新規担い手募集の交流会の広報
9月	新規担い手募集の交流会（ワークショップ：全1回：定員30人） （会場：△△市民センター、内部講師：〇〇氏 対象：小学生以上）
10月～3月	まつり提灯やお囃子の太鼓や笛を直してみよう！（ワークショップ：全3回の実施） （会場：△△市民センター、外部講師：第2回×××氏、第3回△△氏、第4回〇×△氏）

### 5. 事業のアピールポイント

※新たな視点・発想がどこにあるか、どんな点に工夫しているかなど、この事業のアピールポイント、必要性をお書きください。

古くから伝わる△△太鼓や△△神楽、雀踊りの継承のため、近隣の5町内会だけではなく、△△地区全体から参加者を募集する。また、△△地区全体の町内会等に残っている伝統行事の用具（提灯や神輿等）の簡単な修理を地元住民ができるようになることで、地域資源を次世代に継承すると共に、世代間の交流を活発にし、△△地区そのものを魅力的にするようなコミュニティの醸成を図ることができると考えている。

### 6. 翌年度以降の活動計画について

※翌年度以降の活動計画について、この事業をどのように継続・発展させていくかなど将来の展望をお書きください。

翌年度以降は、△△太鼓を△△地区の夏祭り等だけではなく、夏祭り仙台すずめ踊りやみやぎの・まつりなどの区全体で披露できるような△△太鼓を目指してまいりたい。